

第 43 回全国選抜高校テニス大会 新型コロナウイルス感染症 感染防止策

全国選抜高校テニス大会
実行委員会 事務局

全般的な事項

- 感染防止のため主催者が実施している事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト化したものを会場入り口、受付等、主要箇所に掲示する
- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する
- 参加者、関係者、観戦者の全員に連絡先や健康状態に関するチェックシートの記入を求め、適切に管理する
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた書面について、1ヶ月間保存する
- 大会後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局と事前に協議・検討する
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保する(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

参加申し込み時の対応

下記の注意事項を参加申込時に伝達する。

- 主催者が定めた感染防止策及び感染者発生時の対応について理解し遵守することを参加申込書にて同意を求める
- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求める(イベント当日に書面で確認を行う)こと
 - ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること(会場内では許可された時以外はマスクを着用すること)
- 大会中に大きな声で会話、応援を禁止すること
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに大会期間中の行動、濃厚接触者の有無等について報告すること

当日の参加受付時の対応

- 受付窓口には、手指消毒剤を設置する
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように掲示し、係員がいる場所では呼び掛ける（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限する）
- 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する
- 参加者が距離をおいて並べるように目印を設置する
- 受付を行うスタッフは、マスクを着用する
- インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を接触頻度の縮小を図る
- 参加者（学校単位）から以下の事項を記載した書面の提出を求めること
 - 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）
 - ※ 個人情報の取扱いに十分注意する
 - 当日の体温
 - 全員がマスクを準備している
 - 過去 2 週間における以下の事項の有無
 - ・ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

その他会場内での対応

- トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する
- トイレの蓋がある箇所では、閉めて汚物を流すよう表示する
- 手洗い場にはポンプ式の液体石鹸を設置し、30 秒以上の手洗いを促す掲示を行う
- 会場内の施設の出入り口付近などに手指消毒剤を設置する
- 不特定多数の人が触れるドアノブ・取手や共用部分のテーブル、椅子等はこまめに消毒を行う
- 客席は 1 席ずつ空けて利用することを促す掲示を行う
- 屋内コートドア、窓は全て開放して使用する
- 飲食物を取り扱うスタッフはマスクを着用する
- 密閉された容器以外の飲料の販売及び配布を禁止する

選手・監督への注意事項

- マスクを持参し、ウォームアップ及び試合中の競技者以外はプレマッチミーティング時を含めマスクを着用する
- 対戦前の応援歌やエールを含め、声を出しての応援を禁止する
- タオルの使い回し、飲料の共有をしない
- 試合終了後の対戦選手間及び審判との握手は行わない
- ダブルス時のペア間のハイタッチ等はラケットで行うことが望ましい
- エンド交代の際のブレイクやセットブレイクの際、ペア間やベンチコーチとの距離が近くなり過ぎないように配慮して椅子を使用する

審判・役員への注意事項

- 役員は常にマスクを着用する
- 事務局、会議室、審判の控室は、時間帯を分けて使用するなど、入場者数の制限を設ける
また、換気をこまめに行い、三つの蜜を避ける
- チェアアンパイア及び SCU はプレマッチミーティングが終了してから試合終了のアナウンスをするまではマスクは着用しない。その間以外はマスクを着用する
- ラインアンパイアは常にマスクを着用する
- 共有しなければならない道具は、使用後に必ず消毒して次の担当者に引き継ぐ